

手芸道具や素材を通し、各地の技術やそれを支える人々の営みを自身の手で直接感じる展覧会

「47手芸店 手芸素材からみる、その土地らしさ」 d47 MUSEUMで2022/12/16 (金)-2023/3/27 (月) 開催



47都道府県をテーマにしたミュージアム「d47 MUSEUM」では、2022年12月16日(金)より2023年3月27日(月)まで、第31回企画展となる「47手芸店 手芸素材からみる、その土地らしさ」を開催します。国内産地の生地、糸、ボタン、縫い針、裁ち鋏まで、手芸をテーマに、その土地らしいものづくり30組を選出し、紹介しながら、関連品の販売も行います。日本の繊維産業や技術、関わる人々の活動や文化を知りながら買うことができる手芸店としての展覧会です。

経済産業省の発表(※2022.7.27 経済産業省 製造産業局 生活製品課 | 繊維産業の現状と2030年に向けた繊維産業の展望(繊維ビジョン)の概要)では、1990年代に入り減少傾向だった日本の繊維産業における衣料品等の市場規模は、2000年代以降、11兆円前後で概ね横ばいの状態が続くも、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受け、2020年には、1980年以降で最低数値となる8.6兆円を記録。国内生産量等の推移においても、2011年以降、2020年までじわじわと減少傾向が続いています。D&DEPARTMENT PROJECTでは、2014年より、産地に保管されていた生地見本を再利用し、その技術を次のものづくりに繋げるプロジェクト「FROM LIFESTOCK」に取り組み、各地の生地産地や縫製工場を巡るなかで、日本の基幹産業のひとつだった繊維産業が、バブル崩壊以降、輸入品に押されながらも、存続の道を模索する様子を目の当たりにしてきました。近年では、技術の継承や発信を目的に、独自のファクトリーブランドを立ち上げるメーカーや、地域の繊維産業に纏わるものづくりを巡るツアーを企画するなど、産地全体を挙げて活性化を図る動きが生まれています。しかし一方で、ファッション業界としては、高性能な素材や技術を持ったメーカーがブランド名の下に隠れ、生活者が直接的にその存在を知る機会ほとんどありません。

今回の展覧会は、染色産業に欠かせない土台となる反物や、商品の製造過程で生まれる副産物を活用したもの、いつも当たり前前に使っていた裁縫道具など、どこで誰によってつくられたものなのか、どのような技術が使われているのかをじっくりと知りながら買うことができる手芸店としての展覧会となります。また、会期中には、出展者を講師に招くワークショップも開催します。素材や道具を通し、各地の技術やそれを支える人々の営みを、生活者が自身の手を通して直接感じ、「もの」に対する愛着や関心をより深め、そこに関わる人や活動、その土地の暮らしや文化を知ること、産地との継続的な関わりに繋がる機会になることを目指します。

名称：47手芸店 手芸素材からみる、その土地らしさ (読み：ヨンナナ シュゲイテン)

会期：2022年12月16日(金)～2023年3月27日(月) ※水曜定休

時間：12:00～20:00 (入場は閉館30分前まで)

会場：d47 MUSEUM (読み：ディ ヨンナナ ミュージアム) 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ8階

入場料：ドネーション形式 (来場者が入場料を決める自由料金制/会場受付)

主催：D&DEPARTMENT PROJECT 特別協賛：渋谷ヒカリエ Creative Space 8/

問合せ：03-6427-2301 (d47)

URL：https://www.d-department.com/item/DD_EVENT_42124.html

※ミュージアムの最終入場は19:30ですが、館内ショップは以降もご入店可能です。営業終了は20:00です。

※年末年始の営業 | 2022/12/31(土) 12:00-18:00(最終入場17:30)、2023/1/1(日)休館、2023/1/2(月)より通常営業。

※新型コロナウイルス感染症の流行・行政の営業自粛要請などの状況に応じて、会期や内容は変更になる場合があります。

本企画に関する画像素材は shorturl.at/fMUX9よりダウンロードできます。

— 本件に関するお問い合わせ — D&DEPARTMENT PROJECT 広報 清水 03-6427-2301 / pr@d-department.jp



展示を通して、それぞれの取り組みを学びながらお買い物ができる仕組みです。展示台にある商品を始め、会場内のショップコーナーでも出展者のさまざまな商品を購入できます。普段は一般消費者向けの販売を行っていないメーカーの出展や、通常は商品になることがない端材などの販売もあり、ここでしか手に取ることができない貴重なものも並びます。

● 選定基準

1. その土地の暮らし、産業、気候風土から生まれたものであること
2. 地域、産業への活性化など、ものづくりへの思いがあること
3. 継続するための取り組みがある、実践しようと工夫していること

● 出展者一覧

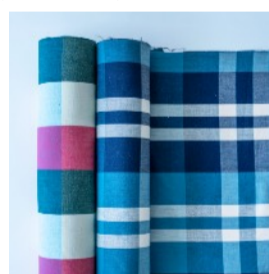
青森	南部菱刺研究会・つづれや	福井	SHINDO	岡山	ショーワ
岩手	大槌刺し子	山梨	羽田忠織物	広島	チューリップ
福島	HARAPPA	岐阜	川村製紐工業	山口	岩川旗店
茨城	奥順	静岡	古橋織布	徳島	すぎとやま
群馬	笠盛	愛知	知多木綿製造 ㊿新美	香川	讃岐かがり手まり保存会
埼玉	LEATHER TOWN SOKA Project	三重	白井織布	愛媛	THE MAGIC HOUR
東京	みやこ染	京都	昇苑くみひも	高知	鹿敷製紙
神奈川	OTA MOKKO	大阪	DARUMA	福岡	小倉 縞縞
富山	FISH LEATHER LABO	兵庫	多鹿治夫鋏製作所	鹿児島	はじめ商事
石川	目細八郎兵衛商店	奈良	近畿編針	沖縄	タイガーエンブ



神奈川 OTA MOKKO



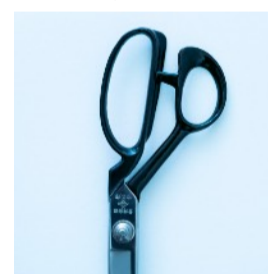
富山 FISH LEATHER LABO



三重 白井織布



大阪 DARUMA



兵庫 多鹿治夫鋏製作所



香川 讃岐かがり手まり保存会

● 会期中の関連イベント

d47 MUSEUM館内にて、出展者によるワークショップ等を開催します。その他も随時webやSNSで公開していきます。

1月7日（土）、1月8日（日）フィッシュレザーでパスケース・トートバックをつくろう | 富山 FISH LEATHER LABO

2月12日（日）大槌刺し子 くるみボタンワークショップ | 岩手 大槌刺し子

2月18日（土）ダルマ糸で縫うハンカチ刺繍 | 大阪 DARUMA

2月25日（土）麻の葉模様の手まりをかがる | 香川 讃岐かがり手まり保存会

2月26日（日）、3月12日（日）野口光さんに学ぶダーニング | 講師:テキスタイルデザイナー・野口光

● D&DEPARTMENT PROJECT (ディアンドデパートメントプロジェクト)

2000年にデザイナーのナガオカケンメイによって創設された「ロングライフデザイン」をテーマとするストアスタイルの活動体。国内外に12店舗(北海道店、埼玉店、東京店、東京d47、富山店、三重店、京都店、鹿児島店、沖縄店、韓国ソウル店、韓国チェジュ店、中国黄山店)を展開。47都道府県に1か所ずつ拠点をづくりながら、全国的な規模で「息の長いその土地らしいデザイン」の発掘と紹介をしていきます。2012年、渋谷ヒカリエ8階に47都道府県の魅力を展示する日本初のデザイン物産ミュージアム「d47 MUSEUM」をオープン。併設の「d47 design travel store」「d47食堂」と連動し、立体的に日本を伝える新しいスタイルを創造。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の“らしさ”を見直す活動を展開しています。

<https://www.d-department.com/>